

記入例

市確認欄	要件可否	支給可否	審査	データ入力	受付No.
	可・否	可・否			

様式第2号 (第7条関係) (表)

営業時間短縮協力金(大規模施設等)支給申請書 (請求書)

申請日を記載

令和3年●●月●●日

さぬき市長 殿

法人の場合はこちら→

個人事業主の場合はこちら→

申請者 いずれかに記入)	法人の場合	主たる事務所所在地	(〒769-2101) さぬき市志度987-6											本店・本所の所在地を記載	
		法人名	株式会社○○○○												
		代表者職名	代表取締役	代表取締役	代表取締役										
	業種	○○業													
	法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	
	連絡先(担当者)	役職・氏名 (○○課主任 ○○ ○○) 電話番号 (087-894-0000) E-mail (××××@××××.××××)													内容確認のため、ご連絡する場合がありますので、連絡が取れる連絡先・ご担当者を記載してください。
個人の場合	代表者自宅住所	(〒 -)													
	氏名							生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日						
	業種														
	連絡先(担当者)	氏名 () 電話番号 () E-mail ()													

営業時間短縮協力金(大規模施設等)の支給を受けたいので、さぬき市営業時間短縮協力金支給事業実施要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 市内に所在する施設又は店舗情報(香川県大規模施設等営業時間短縮協力金(第2次)の受給対象となった施設等)

1	施設・店舗名称	○○屋 さぬき店
	所在地	香川県さぬき市○○○ △△番地△
2	施設・店舗名称	香川県大規模施設等営業時間短縮協力金(第2次)の支給を受けた市内の施設・テナントのみ記載してください。
	所在地	
3	施設・店舗名称	ただし、市内在住の個人事業主の方で、市内には施設等がなく、市外にしかない場合、市外の施設等の情報を記載してください。
	所在地	

注) 市内に住所を有する個人事業主のうち、市内に事業を営む大規模施設等が所在しない場合は、香川県内に所在する大規模施設等の情報を記載すること。

<2枚目(裏面)につづく>

複数店舗がある場合、県大規模施設等営業時間短縮協力金受給額 (A) は、その総額を記載してください。

さぬき店 255,000円

■■■店 240,000円

→ (A) 495,000円

(裏・2枚目)

2 支給申請 (請求) 額 金 99,000 円 (C)

香川県大規模施設等営業時間短縮協力金 (第2次) 受給額 (A)		495,000円
支給申請 (請求) 額の算定	(B) = (A) × 20%	99,000円
	(C) = (B) の千円未満を切り捨てた額 (上限100,000円)	99,000円

(A) 香川県内に有する全ての大規模施設等について支給を受けた香川県大規模施設等営業時間短縮協力金 (第2次) の総額

上限は10万円です。
(B)が10万円を超えている場合、
(C)は、10万円と記載してください。

3 振込先金融機関口座

金融機関名	○○○	銀行 信連 信漁連	金庫 農協	信組 漁協	○○○	支店 出張所		
口座番号	普通 当座	0	1	2	3	4	5	6
フリガナ	カ) ○○○○ ○○○○							
口座名義	株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○							

フリガナは、通帳見開きページに表示されているカタカナ表記のとおり記載してください。

※振込先は、申請者が法人の場合は当該法人、申請者が個人の場合は当該個人に限りません。

※ゆうちょ銀行の場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号 (7桁)」 (通帳見開き下部) をご記入ください。

【添付書類】

(1) 「香川県大規模施設等営業時間短縮協力金 (第2次) の受給内容」が確認できる支給決定通知書の写し

※紛失等により支給決定通知書を提出できない場合は、香川県大規模施設等営業時間短縮協力金 (第2次) の振り込みが記録された金融機関口座の通帳の該当ページの写しなど、支給決定通知書に代わる書類として市長が認めるものを提出してください。

(2) 誓約書 (様式第3号)

(3) 振込先金融機関口座を確認できる書類の写し (通帳やキャッシュカードの金融機関名・口座種別・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し)

(4) 住民票 (市外 (県内) にのみ事業を営む大規模施設等が所在する市内在住個人事業主の場合に限る。)